

人材ポリシー(人に対する考え方)

会社願望：いい人材が来て、活躍してほしい、もちろん業績もあげたい！

従業員願望：自分のキャリア、幸せな人生を実現したい！

1. 「性格のいい会社(事務所)」をつくる！

- ・従業員個々に対して「働きがい」と「多様な働き方」を提供するよう努めます。
- ・「性格がいい」というと優しいイメージがあり、甘いと思われがちですが、「優しい」と「甘い」は完全に別物です。
- ・優しくするためには強くなくてはいけません。従業員が権利ばかりを主張して、わがまま放題、さぼり放題だと会社は簡単に倒産します。会社としては、しっかりとミッションに対して、パフォーマンスを期待・要望し、従業員はそれに応える。それに対し、会社は従業員のキャリア・幸せな人生を全力で支援する。「Give & Take」が重要です。

2. 「働きがいのある会社」という考え方をとても大事にしています！

- ・「働きがい」は「働きやすさ」ではありません。決して甘いとか楽をさせる会社がいい会社とは思いません。
- ・「働きやすい会社」も素晴らしいとは思いますが、それはあくまで会社の成長があつてのことであり、会社が成長していないのに、従業員が働きやすさだけ既得権益として守ろうとすると会社自体が崩壊します。私はそういった会社をたくさん目の当たりにしてきました。
- ・意思を持って「働きがいのある会社」を目指していく、つくっていくことで、当然既存の従業員の会社に対する満足度、ロイヤリティが上がり、モチベーションの高い組織ができ、パフォーマンスに繋がっていくという「グッドサイクル」を実現したい。

3. 「働きがい」=「ビジョン」+「成長」+「仲間」

- ・「ビジョン」は会社の経営理念、使命、方針です。
→うちの会社は誰のために、誰と、何をするのか。
- ・「成長」は、仕事を通じて、自身の成長を感じられるか否かです。
→「働きがい」と「働きやすさ」の違いはここで、楽なところからは働きがいは得られず、大変であってもそれを乗り越えて達成したことややりきったことは、自身の強い成長感を得ることができます。

・「仲間」は「誰と、何をするか」

→ズバリ職場の半径 5m の人間関係（上司を中心とした同じグループ）です。人間関係が良ければ、その人にとって居心地のいい場所であり会社になりますが、逆に悪ければ、いくら素晴らしい会社であっても、その人にとっては嫌な会社です。

4. 所長、管理職は全員「イクボス」を目指し、実践します！

・「イクボス」とは

→ 職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績と結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のこと（NPO 法人ファザーリングジャパンによる定義）

・育児をしているボスではありません。

